

案件化調査

ケニア国 小形風力発電機と携帯電話基地局を活用した 未電化村落への電源供給事業案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：ゼファー株式会社
- 提案企業所在地：東京都港区
- サイト・C/P機関：モンバサ、ナイバシヤ・エネルギー省、Broadband Communication Networks Limited

ケニア国の開発課題

- 全国18%、農村部5%と非常に低い電化率
- 未電化人口3,400万人
- 2030年までに電化率100%を目指す
- 携帯電話の急速な普及と電力供給への携帯インフラの活用可能性

中小企業の技術・製品

- 携帯電話基地局既設アンテナタワーに直付け可能な超軽量小形風力発電機「エアドルフィン」
- 風力、太陽光、ディーゼルなどによるハイブリッド発電・独立電源供給技術

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

1. 民間提案型普及・実証事業
 - 公的機関タワーを携帯電話基地局タワーに見立てて、周辺住民に電力を供給する実証事業を行う
2. 海外投融資事業
 - 未電化地域の携帯電話基地局インフラを活用し、小形風力発電機を利用して基地局と周辺住民に電力を供給するRESCO (Renewable Energy Service Company) 事業を展開
 - 未電化人口へより安価な照明と電力の供給 (600カ所程度の潜在サイト)

日本の中小企業のビジネス展開

- 小形風力発電機の生産・販売にとどまらず、電源供給というソリューションプロバイダーへと事業領域を拡大

